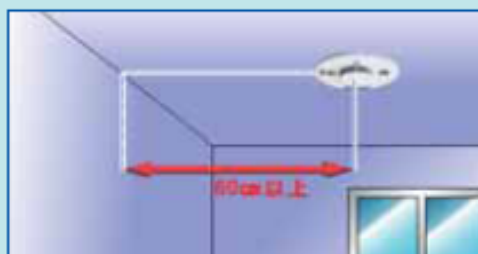


● 住宅用火災警報器の取付位置は？



火災で発生する煙は、垂直方向に毎秒約3m水平方向に毎秒約1mの速度で広がり、天井と壁などのコーナー部分にたまりにくく、風に大きく影響される性質があります。そのため、住宅用火災警報器を設置する場合は、この煙を有効に感知できるよう、次のような取付位置に注意して正しく取り付けましょう。

天井に設置する場合



- 警報器の中心を、壁面から60cm以上離して取り付けます。

天井に梁(はり)がある場合



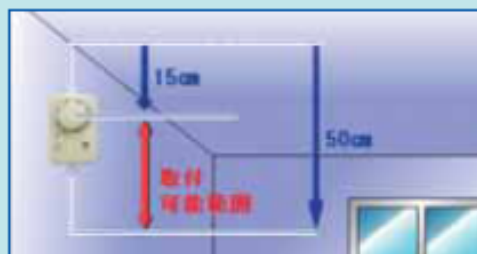
- 警報器の中心を、天井の梁(はり)から60cm以上離します。

近くにエアコンがある場合



- エアコンなどの吹出し口付近では、直接風が当たらないよう1.5m以上離して取り付けます。

壁面に設置する場合



- 壁取付タイプの警報器の場合は、天井から15～50cm以内に警報器の感知部がくるように取り付けます。